

マリンチャレンジプログラム

中国・四国大会 ～海と日本PROJECT～

日時 2017年8月22日(火) **場所** アステールプラザ
10:30～17:00 (住所) 広島県広島市中区加古町4-17

発表順

- 1 海水の固形成分を定量する
岡山県立倉敷天城高等学校
- 2 瀬戸内海における牡蠣養殖パイプの汚染の実態調査
山陽女学園高等部
- 3 チリメンモンスターから見た海の環境 2017
岡山県立玉野高等学校
- 4 尾道市向島沿岸部におけるアサリの生息環境の把握に向けた調査研究
学校法人尾道学園 尾道中学校・高等学校
- 5 天日塩から培養できる好塩性・耐塩性微生物の研究
愛媛県立今治西高等学校
- 6 降河回遊種モズガニの遡上経路としての海と川の連続性の評価
金光学園中学・高等学校
- 7 CO₂がミズクラゲに与える影響～捕食行動に着目して～
愛媛県立松山南高等学校
- 8 江田島市の海辺の生き物と環境条件について
江田島市立大柿中学校
- 9 宍道湖ヘドロ電池の電圧回復について
島根県立松江南高等学校
- 10 海草と漁場
岡山学芸館高等学校

当日スケジュール

10:30	開会式
10:50	口頭発表 ①～③
11:35	休憩
11:45	口頭発表 ④～⑥
12:30	昼食
13:15	口頭発表 ⑦～⑩
14:15	休憩
14:25	研究者講演
15:10	休憩
15:20	ポスター交流会
16:10	休憩
16:15	表彰式・閉会式
17:00	閉会

講演者紹介

「バイオリギングを用いたウミガメの摂餌行動研究」

神畑 浩子
神畑養魚グループ 取締役

審査員紹介

●…専門分野・キーワード

〈審査員長〉

井上 浄
株式会社リバネス 取締役副社長CTO
●薬学、免疫学

〈審査員〉

渡邊 謹三
一般社団法人
日本先端科学技術教育人材研究開発機構 理事
●海洋天然物有機化学、薬学

林 秀則
愛媛大学 プロテオサイエンスセンター 教授
●植物生理学、分子生物学、分子分光学

小池 一彦
広島大学 大学院生物圏科学研究科
環境評価論講座 教授
●海洋微細藻類